

# 尾瀬 情報

尾瀬ヶ原版

2018. 6. 19

ワタスゲの季節から  
ヒオウギアヤメ・カキツ  
バタの季節へと移ろお  
うとしています。

【今日の尾瀬ヶ原】

天気：晴れ  
最高気温：24.1℃  
最低気温：5.1℃  
日の出4：24  
日の入7：05

「尾瀬の最新情報を毎日更新『尾瀬保護財団』で検索」



オゼコウホネが逆さ燧スポットの池塘で咲いています。



1 コバイケイソウが今年には豊作になりました。湿原全体で見頃を迎えています。



2 カキツバタが尾瀬ヶ原のいたるところで咲き始めました。



3 ヒオウギアヤメを東電小屋～温泉地区間のみ見つけました。



4 ツマトリソウもいたるところに咲いていました。小さくて可愛らしいお花です。



5 ウラジロヨウラク、別名ツリガネツツジというツツジ科の植物です。



6 ニッコウキスゲが毎年早咲きする逆さ燧スポットのあたりで開花しています。

## ご注意下さい！

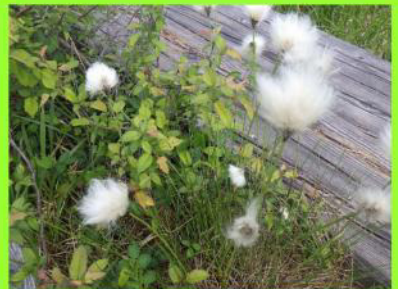
### ツキノワグマ



見通しの悪い所では鈴などの音を出してください。

人の存在をアピールしてください。クマを見かけたときは静かにその場を立ち去りましょう  
写真撮影はクマを刺激しますのでお止めください。

## 今、見頃です！



尾瀬ヶ原全体で見頃なのがワタスゲ。湿原でホワホワ揺れる姿は、私たちの目を楽しませてくれます。お花をつけた頃には皆さんに気づかれることが少ないほど背丈が低いのですが、果穂をつけ、どんどん背をのばして種を少しでも遠くへ飛ばせるように工夫しています。種を飛ばしきる前に、見に来てみてください。

文・写真：群馬県尾瀬山の鼻ビジターセンター（管理受託：公益財団法人尾瀬保護財団） 萩原 舞

## 身近な不思議植物



ハリビキ

フキに似た葉っぱで全体に鋭い針をつけています。表だけでなく裏側も幹もピシリとついています。タラノキやハリギリと同じウコギ科の植物です。尾瀬沼周辺の林内で多く見られます。



サルオガセ

樹木の枝に垂れ下がる黄緑色の地衣類です。地衣類とは菌類と光合成生物の共生体であり、一言にサルオガセと言ってもその種類は豊富で同定は極めて困難とされています。



沼尻のトイレは今年再建された新しいトイレです。稼働には大変手間が掛かります。有料トイレですので一回¥200をお支払いください。

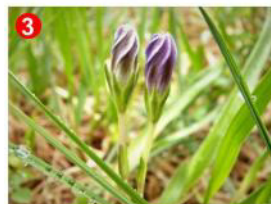
尾瀬沼南岸(三平下~沼尻間)歩道は通行に注意が必要な場所があります。山道に慣れていない方や、雨天時は、足元とくに気をつけてご通行ください。



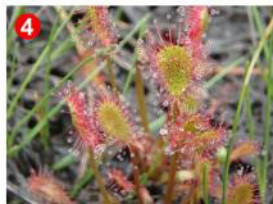
早稲の砂風のコバイケイソウ。今年は尾瀬全体で当たり年です。



南岸は木道が老朽化し滑りやすいです。お気をつけ下さい。



雨の日や曇りの日はタテヤマリンドウの花が閉じて蕾になります。



沼尻のモウセンゴケ。ナガバやマルバ、その中間になるサジバがあります。



尾瀬沼周辺の小さい湿原はミズゴケが全体を覆っています。触るとフカフカします。



三本カラマツの前でウワミズザクラが花を咲かせています。

# 尾瀬情報

## 尾瀬沼版

2018. 6. 21

### < 見られるお花 >

- ・チングルマ
- ・イワカガミ
- ・タテヤマリンドウ
- ・ミツバオウレン
- ・ヒメシヤクナゲ
- ・ワタスゲ(果穂)
- ・ナナカマド
- ・コバイケイソウ
- ・ムラサキヤシオ
- ・ツマトリソウ
- ・ゴゼンタチバナ
- ・ツリバナ
- ・ナツウダイ
- ・オガラバナ
- ・ウワミズザクラ

### 【今日の尾瀬沼】

天気：雨のち晴れ

9時気温：15.0℃

日の出：4時23分

日の入：19時05分